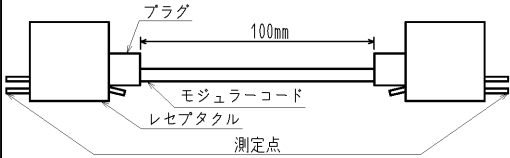


適用規格		ISO 10173			
規格	使用温度範囲	① $-25^{\circ}\text{C} \sim 60^{\circ}\text{C}$	保存温度範囲	② $-25^{\circ}\text{C} \sim 60^{\circ}\text{C}$	△②
	電圧	AC 125 V	電流	500 mA	△②
性能					
	項目	試験方法	規格	QT	AT
構造	外観, 構造, 仕上げ	目視, 寸法測定器にて測定する。	図面と合致していること。	○	○
	表示	目視にて確認する。		○	○
電氣的性能	接触抵抗	100 mA (DC OR 1000 Hz. AC) で測定する。 接触抵抗の測定条件は次による。  (コネクタ形状は一例を示す。)	230 mΩ以下	○	○
	絶縁抵抗	DC 100 Vで測定する。	100 MΩ以上	○	○
	耐電圧	AC 500 Vの電圧を 1分間印加する。	せん絡・絶縁破壊がないこと。	○	○
機械的性能	繰り返し動作	200 回の抜き差しを行う。	①接触抵抗: 250 mΩ以下 ②破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	耐振性	周波数 10 ~ 55 Hz, 片振幅 0.75 mm, 3 方向, 各 2 時間試験する。	① 5 μs以上の電氣的瞬断がないこと。 ②接触抵抗: 250 mΩ以下	○	—
	耐衝撃性	加速度 490 m/s ² , 持続時間 11 ms, 正弦半波 3 軸方向各 3 回試験する。	③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
環境的性能	定常状態の耐湿性	温度 40 °C, 湿度 90 ~ 95 %中に 500 時間放置する。	①接触抵抗: 250 mΩ以下 ②絶縁抵抗: 1 MΩ以上 (高湿時) 絶縁抵抗: 10 MΩ以上 (乾燥時) ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	温度サイクル	温度 $-55 \pm 3 \rightarrow 5 \sim 35 \rightarrow 85 \pm 2 \rightarrow 5 \sim 35^{\circ}\text{C}$ 時間 $30_{0}^{+5} \rightarrow 5\text{以内} \rightarrow 30_{0}^{+5} \rightarrow 5\text{以内}$ 分 を 5 サイクル試験する。	①接触抵抗: 250 mΩ以下 ②絶縁抵抗: 100 MΩ以上 ③破損, ひび, 部品のゆるみがないこと。	○	—
	塩水噴霧	濃度 5 %の塩水, 48 時間放置する。	①接触抵抗: 250 mΩ以下 ②はなはだしい腐食がないこと。	○	—
① 使用温度範囲は通電による温度上昇も含みます。 △② ② 保存温度範囲は梱包材を含めた未使用状態の保存条件を示しています。 △② 製品結線後の保存条件は使用温度範囲が適用となります。					
	△の数	訂正記事	設計	検図	年月日
△②	7	DIS-E-004676	TY. ITO	EJ. WAKATSUKI	13.06.03
備考			承認	HO. MIWA	05.01.05
			検図	TH. KAMEYA	05.01.05
			担当	SS. SATOH	05.01.05
			製図	SS. SATOH	05.01.05
試験規格の記載のない試験方法はJIS C 5402を適用している。					
注 QT: 確認試験 AT: 製品検査 ○: 適用項目			図番	SLC4-120546-00	
HRS	製品規格表		製品名	TM10P1-88P	
	ヒロセ電機株式会社		製品コード	CL222-2770-2-00	
				△②	1/1